

アンソニー・パーキンス

Anthony Perkins

生年月日 1932/04/04

出身地 アメリカ／ニューヨーク州ニューヨーク市

没年 1992/09/12

関連人物 ベリー・ベレンソン（妻）

【バイオグラフィ】

■父はブロードウェイの俳優だった。幼い頃から俳優を志し、学生劇などに出演。高校の時、ジョージ・キューカー監督に無理やり面接して映画デビュー。しかし全く注目されずに演技の勉強をしながら下積み生活を続け、ブロードウェイに進出。56年にウィリアム・ワイラーに認められ「友情ある説得」で本格デビューを果たし、アカデミー助演賞候補になる。以降かげりのある青年として人気も出て出演作を重ねた60年、傑作「サイコ」のノーマン・ベイツ役で一躍有名になった。その後拠点をフランスに移し「さよならをもう一度」でカンヌ国際映画祭の男優賞を受賞。「シーラ号の謎」では脚本を共作するなどしたが、ノーマン・ベイツのイメージは終始付きまとったまま払拭する事はできなかった。しかしそれを逆手に取ったのが83年の「サイコ2」以降は再びノーマンを演じつづけ「サイコ3／怨霊の囁き」では監督も手掛けた。78年結婚。息子も俳優になり「サイコ2」で12歳のノーマンを演じていた。80年末にイギリスで大麻所持による逮捕歴あり。92年にエイズで死亡。

【フィルモグラフィ】

殺人愛好症（マニア）の男（1992）	出演
わが目の悪魔（1992）	出演
サイコ4（1990）	出演：ノーマン・ベイツ
ドレス（1990）	出演
サイキック・バンパイア（1989）	出演
ジキルとハイド（1988）	出演
殺人マシーン／デストロイヤー（1988）	出演：ロバート・エドワーズ
彼女はマンイーター／ブロンドにご用心（1988）	監督
英雄物語／ナポレオンとジョセフィーヌ（1987）	出演
サイコ3／怨霊の囁き（1986）	監督, 出演：ノーマン・ベイツ
トゥワイス・ア・ウーマン（1986）	出演
クライム・オブ・パッション（1984）	出演
グローリーボーイ（1984）	出演：ジミー
サイコ2（1983）	出演：ノーマン・ベイツ
大統領の墮ちた日（1983）	出演
幻想（まぼろし）のドリアン・グレイ（1982）	出演：ヘンリー・ロード
北海ハイジャック（1980）	出演：リユー・クレイマー
第三の標的（1980）	出演
ブラックホール（1979）	出演：アレックス・デュラント博士
レ・ミゼラブル（1978）	出演
リメンバー・マイ・ネーム（1978）	出演
マホガニー物語（1975）	出演

オリエン特急行殺人事件 (1974)	出演 :ヘクター・マックイーン
シーラ号の謎 (1973)	脚本
ロイ・ビーン (1972)	出演
キャッチ22 (1970)	出演 :タップマン従軍牧師
扉の影に誰かいる (1970)	出演 :ローレンス・ジェフリーズ
サイコXX (1970)	出演
かわいい毒草 (1968)	出演 :デニス・ピット
殺意 (1966)	出演 :クリストファー
パリは燃えているか (1966)	出演
俺は知らない (1963)	出演 :ジョニー・パーソンズ
審判 (1962)	出演
真夜中へ5哩 (1962)	出演
死んでもいい (1962)	出演 :アレキシス
さよならをもう一度 (1961)	出演 :フィリップ・ヴァン・デル・ベシュ
サイコ (1960)	出演 :ノーマン・ベイツ
のっぽ物語 (1960)	出演
渚にて (1959)	出演 :ピーター・ホームズ大尉
緑の館 (1959)	出演 :アベル
楡の木蔭の欲望 (1958)	出演 :イーベン
海の壁 (1958)	出演
花嫁売り込み作戦 (1958)	出演
胸に輝く星 (1957)	出演 :ベン・オーウェンス
栄光の旅路 (1957)	出演
ロンリーマン (1956)	出演 :ライリー・ウェイド
友情ある説得 (1956)	出演 :ジョシュ・バードウェル